

2021年10月13日

「熊本県におけるワーケーションの推進に向けた連携協定」の締結について

当社は、熊本県（知事：蒲島郁夫 様）、環境省九州地方環境事務所（所長：岡本光之 様）、一般社団法人 dialogue（代表理事：島田由香 様）と、熊本県内でのワーケーションの推進に向けた連携協定を下記の通り締結しましたのでお知らせいたします。

当社は今後、熊本県独自のワーケーションモデルの構築に向け地域事業者様等と連携し取り組んでまいります。

記

- 1 協定名 熊本県におけるワーケーションの推進に向けた連携協定
- 2 目的 4者協働で国立公園・国定公園をはじめとする熊本県内でのワーケーションを推進し、交流人口・関係人口の拡大等の地域経済活性化及び地方創生の実現を図るもの
- 3 連携事項
 - (1) 県内のワーケーションの推進に向けた受入環境向上
 - (2) 県内外の企業等による熊本県におけるワーケーションの実施促進
 - (3) 国立公園・国定公園の特徴を活かしたモデルプランの策定・推進
 - (4) ワケーションを通じた地震・豪雨からの創造的復興
 - (5) ワケーションに関するプロモーション・情報発信
- 4 その他 国・地方自治体・ワーケーション推進団体・地域連携DMOの4者での連携協定は全国初の事例となります。

以上



連携イメージ



協定式の様子(2021年10月13日)

《本件に関するお問い合わせ》
株式会社くまもとDMC 地域活性推進部
担当：村上
電話 096-276-6655

【参考】一般社団法人 dialogue（ダイアログ）について

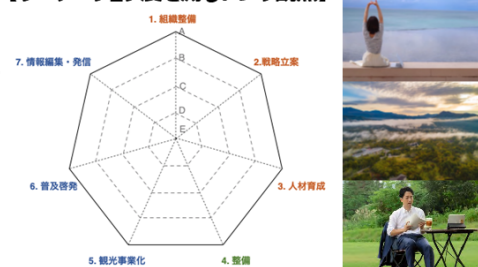
<法人概要>

法人名	一般社団法人 dialogue
名称	JWA c (Japan Workation Academy)
設立日	2020年11月11日
所在地	福島県会津若松市中島町2-5-2
代表者	代表理事 島田 由香 (ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス 人事総務本部長)
設立目的	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ワークेशनを通じた都市集中から地方分散 ▶ 自治体や企業向け研究・提言・人材育成 ▶ 個人のライフスタイル転換への機会提供
事業内容	<p>企業・個人向け</p> <p>多様な視点でワークेशनを切り口とした、企業における人事部署における課題解決のソリューション提案や個人と企業のマッチングを実施</p> <p>地域・自治体向け</p> <p>7つの観点からなる「ワークेशन度」を設定し、地域の特徴を活かしたワークेशनを推進</p>

【Well-Being向上のための新たな指標“SPIRE”】



【ワークेशन度を測る7つの観点】



<設立メンバー>



代表理事
島田 由香

ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス合同会社
人事総務本部長
Team WAA! 主宰
Delivering Happiness Japan チーフコンサルタント
Japan Positive Psychology Institute 代表
米国NLP協会マスタープラクティショナー
マインドフルネスNLP®トレーナー

- 1996年慶応義塾大学卒業
- 2002年米国ニューヨーク州コロンビア大学大学院にて組織心理学修士取得
- 学生時代からモチベーションに関心を持ち、キャリアは一貫して人・組織に関わる
- 高校3年生の息子を持つ一児の母
- 日本の人事部「HRアワード2016」個人の部・最優秀賞
- 「国際女性デー | HAPPY WOMAN AWARD 2019 for SDGs」受賞



副代表理事
谷川 じゅんじ

スペースコンポーザー/JTQ Inc. 代表

- 2002年空間クリエイティブカンパニー・JTQを設立
- “空間をメディアにしたメッセージの伝達”をテーマに、さまざまなイベント・商空間開発・都市活性化事業・地方活性化プログラム・企業ブランディング等を手掛ける
- 独自の空間開発メソッド「スペースコンポーザー」を提唱
- 環境と状況の組み合わせによるエクスペリエンスデザインは多方面から注目を集めている
- 現在、CCC MARKETING HOLDINGS (株) CCO、一般社団法人Media Ambition Tokyo代表理事などを務める



専務理事
本田 勝之助

本田屋本店株式会社
4代目代表取締役社長

- 地域プロデューサーの先駆けとして常にそのモデルを地域へ示し続け、農業から教育、伝統工芸、観光、移住、輸出、インバウンド、スマートシティまでその領域は幅広い
- 文化庁日本遺産統括プロデューサーとして熊本県の各認定地域を直担当として支援
- 幅広い分野の商品開発・ブランディング・海外輸出・インバウンド戦略や企画展示PR、販路マッチング等を行う
- 地域の課題や資源に合わせて専門家チーム（国内外）を作り各種プロジェクト実施
- 多岐にわたるネットワークの豊富さと長年の地域プロデューサーとしての実績による幅広い課題解決ノウハウの蓄積が強い